

日本での交換留学

「SOAS」大学

アジア・カッナヴォ

私は日本のお茶の水女子大学に交換留学生として来たアジア・カッナヴォと申します。お茶の水女子大学で私の交換留学生の経験について話したいと思います。

新型コロナウイルスの影響で、現在日本に入国できません。しかし、ズームなどのオンライン道具を通して、無事にオンラインで授業を受けることができました。お茶の水女子大学に入学する前は、恥ずかしいことでありながら日本語のレベルが不十分で、あまり話せませんでした。でも10月から交換留学生のホームルームのレッスンを通して、お茶の水女子大学の他の学生と話すことができました。交換留学生のホームルームのレッスンはとても有用と思いました。少し緊張でしたが、レッスンに参加してみたら楽しかったです。たくさんのプレゼンテーションもしました。なので、私のスピーキングは良くなっていると思います。先月、友達と国にある日本のレストランにカレ

ーを食べに行った時、ウェイトレスと少し日本語で話すことさえできました。日本語の試験のためにとても勉強したので、今私の文法と漢字の学習も順調だと思います。そして、日本語の授業を聞くことで、日本語の聴解力も伸びたと思います。

質問2 大学に関する日本社会の意見

- ▶ 関係がある質問1：
日本の社会では、大学に行くことは大切だと思われるか
- ▶ 関係がある質問2：
日本の学生は大学に行かなければ、仕事を見つけるのは難しいか
- ▶ 関係がある質問3：
日本で、高校と大学のランキングは大切だ

言葉のリスト

- けいぎいてき ゆたかな
経済的に豊かな生活: Economically prosperous life
- じゆく
塾: Cram school

「私のインタビュープロジェクトのプレゼンテーションからのスライド」

英国でオンライン授業を受けています。ロンドンと日本の時差があるため、授業に参加するのが時々大変です。十分に眠れない時もあります。そして、私のインターネット接続が時々不安定で、授業を聞くのは難しかったですから、少しストレスがたまりました。コロナの影響で、お茶の水女子大学の学生たちと対面で接することができなかった上で、学校の生活を経験する機会も少なかったです。でも他の交換留学生と交流ができました。しかし日本に入国できなかったことで、最も大変なのは、毎日の会話を練習する機会が限られていることです。そのため、日本が外国人を自由に入国させてくれば良いと思います。お茶の水女子大学に直接会えるのを楽しみにしています。

最後に先生と家庭教師に本当に感謝を申し上げます。この大変な時期に、皆様本当に助けてくれて、私の状況も理解してくれました。加えて、いつも支えてくれた国際課の皆様にもお礼を申し上げます。交換留学の機会を提供してくれて、とても感謝しています。